

令和4年度佐賀県中学校総合体育大会  
軟式野球 競技 申し合わせ事項

○ 熱中症対策について

- ① 4回、7回終了時に給水タイムを5分間とる。  
※ベンチから出ずにしっかり休養する。
- ② 次の試合の先発投手に限り、4回終了後、ブルペンでの投球練習を行うことができる。

2 熱中症対策のためのルールや競技方法の変更について

※気温や暑さ指数（WBGT 値）が危険域に達した場合に適応する

- ① 守備時間が長引いた場合、イニングの途中であっても1分間の給水タイムを設ける。  
その際、監督、コーチおよび保護者などが選手と打合せをすることは一切できない。（20分を超える場合には、本部・審判団の判断し、打者のプレイ完了後にタイムを設ける。）

3 連絡・確認事項について

- ① 生徒役員はつけない。ただし、自チームが試合をする時の生徒役員として、2～4名程度を軟式野球専門部よりお願いをする。各チームの人数については軟式野球専門部で決定し、監督に通知する。  
※ただし、ベンチ入りの人数が18名を満たないチーム同士の試合では、ボールボーイなどは相互で行う。
- ② 4回、7回終了後、給水タイム時のグラウンド整備は実施しない。バッターボックスのみ整備を行う。（ラインの修正も行う）
- ③ その他の事項については、令和4年4月2日（土）ドゥイング三日月にて行ったマルエス旗抽選会で配布した「佐賀県中学校体育大会軟式野球競技R4版特別規定」に則り実施する。
- ④ 雨天等、悪天候時は試合時間制限を設ける場合もありうる。